ビデオ収録と提出の手引き

（第１７回沖縄県マーチングバンドソロコンテスト）

令和４年　１月３０日
日本マーチングバンド協会　沖縄支部

この「ビデオ収録と提出の手引き」では、下線部分についてはお守りいただきたい必須事項、それ以外については参考情報として表記してあります。

１．動画撮影方法について

（１）撮影者

①音楽著作権保護の観点から専門業者に依頼しての撮影は禁止。出演団体に関わる個人が撮影した未編集動画を作成する。

②撮影については自団体で行う。

（２）撮影に使用する機材

①外部入力マイクを使用する場合はワンポイントマイクに限定する。

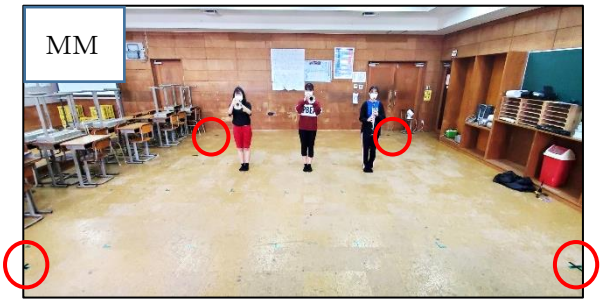
②家庭用ビデオカメラで撮影することを推奨するが、スマートフォンでの撮影も可とする。

③全体が収まる画角サイズ（広角レンズ）で撮影することが望ましい。
（魚眼レンズまたは GoPro は使用不可）

④三脚等を使用し、ビデオカメラを固定した状態で撮影すること。

（３）撮影する環境

①センターにカメラを固定設置し、常に全体が映されている状態で撮影を行う。（下の写真参照）



※MM 部門は５メートル四方のポイントが画面内に収まるようにすること。

②屋内での撮影とする。ただし、CG 部門、MM 部門のみ屋内外の制限は設けない。

③音声収録上の注意点として、残響が長く演奏が破綻して聞こえる会場での撮影は控える。また屋外の場合は、風ノイズが入らない様に注意をする。

２．撮影する素材について

（１）撮影素材は、下記の１種類のみとする。

・自団体のパフォーマンス（時間は実施要項で定められた時間内）

（２）部門ごとに通しの撮影とし、編集は行わないこと。

撮影順は事務局より指定された順番とする。その際、部門ごとにデータを分けること。

例	データ１	・木管部門	Ｎｏ．１～Ｎｏ．５（通し撮影）
	データ２	・金管部門	Ｎｏ．１～Ｎｏ．８（　〃　）
	データ３	・打楽器部門	Ｎｏ．１～Ｎｏ．３（　〃　）
	データ４	・ＣＧ部門	Ｎｏ．１～Ｎｏ．４（　〃　）
	データ５	・MM部門	Ｎｏ．１～Ｎｏ．６（　〃　）

（３）各自のパフォーマンスはコロナ禍での厳しい活動環境の中、何よりも安全を第一に無理のない範囲の作品として、撮影すること。

３．撮影に関するその他

（１）撮影に関する責任

①撮影に関する事故等についての一切の責任は参加団体がもつこと。

②新型コロナウイルス感染拡大防止に関しては最大限の注意を払い撮影すること。

４．撮影データ提出期限と方法について

（１）撮影データ提出期限

令和４年　２月２８日（月曜日）**必着**

（２）撮影データの提出方法

データは USB での提出となります。

各団体で USB を購入し、事務局宛に送付してください。（USB は後日返却）

日本マーチングバンド協会沖縄支部 事務局
〒９０２－００７７
那覇市長田１－１３－６５ 那覇市立寄宮中学校 内
ＴＥＬ ０７０－３８０３－７７４５

※提出データの不具合に備え、データのバックアップを必ず行なってください。

５．結果発表について

大会当日、ホームページにて結果発表を予定しております。